

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(実践真宗学研究科)

(科目名:英語)

2019年2月17日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問1. 下記の英文を、わかりやすい現代の日本語に訳しなさい。その際、必要であれば、仏教用語・真宗用語を用いてもよい。

【引用部分は削除しています】

(出典: *Letters of Rennyo: A Translation of Rennyo's Gobunshō*)

【引用部分は削除しています】

*Shan-tao = 善導 (出典: *The Collected Works of Shinran*)

【引用部分は削除しています】

(出典: *The Three Pure Land Sutras, Volume II*)

【引用部分は削除しています】

*Nāgārjuna = 龍樹 (出典: *The Pure Land Writings, Volume I*)

問2. あなたは、実践真宗学研究科でどのような研究に取り組もうと考えていますか。実践真宗学研究科に入学を志望する理由を含めて、簡潔に英語で述べなさい。

得点

得点

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問一 次の語句を説明しなさい。(扉紙裏書の解答用紙に記入のこと)

- (1) 諸法無我
- (2) 自然法爾

問二 次の漢文を書き下し文にし、簡潔に意訳しなさい。また、和讃を意訳しなさい。

(扉紙裏書の解答用紙に記入のこと)

- (1) 設我得仏 国中人天 形色不同 有好醜者 不取正覺
- (2) 感染凡夫信心第 証知生死即涅槃 必至無量光明土 諸有衆生皆普化
- (3) 慈光はるかにがららしめ
ひかりのいたるところには
法書をうとぞのぐたまふ
大安慰を帰命せよ

問三 次の文を読み、まず、筆者の村上速水氏が伝えたいことを簡潔にまとめなさい。次に、親鸞の悪人正機説に学びながら、罪を犯した人々に向き合う時に、どのような宗教的な姿勢が求められるかについて、あなたの考えを述べなさい。(五百字〜六百字マス目裏書の解答用紙に記入のこと)

【引用部分は削除しています】

(村上速水著『親鸞読本 その人間像の追求』百華苑一九六八年)

得点